

封蝋風シール ～商品説明～

1. 商品の特性
2. 原稿作成上の注意事項
3. 推奨値以外の製作実例

1. 商品の特性

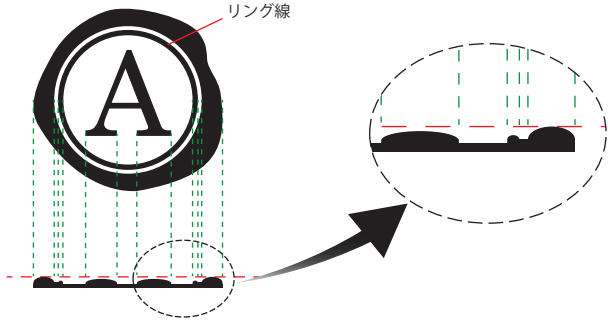
『ライン』・・・封蝋デザインには文字やロゴマークが混在する事が想定されますので、本紙では、文字以外の線と文字の線との誤認識を避けるため、全ての描写を『線』ではなく『ライン』と表記しています。

- ①基本的に太いラインの凸カ所が一番盛り上がります。
一般的な封蝋は最も外側の枠が盛り上がる事が多いです。
- ②枠内の文字やリング線等は比較的線が細いので、外枠に比べて凸の高さは低くなります。(図3)

図3

凸文字(黒部分)の場合

リング線



【②の要因】

ライン幅(面積)と凹凸の高さ・深さは、版の性質と製法により比例するものであり、意図的に細工する事が出来ないためです。従って、枠内の中でも凸の高さに若干のバラつきが出るという事になり、凹においても同様となります。

- ③色の組み合わせデザインにより印刷表現できない場合があります。

【表現不可】・・・白ベースに対し、金色又は銀色をご希望の場合。

※金又は銀ベースに対する白色は純白にはなりません。試作色校正又は要打合せとなります。

【近似表現】・・・金又は銀ベースに他色印刷を加えてのご希望の場合。

※下地の金や銀の影響を受けます。試作色校正又は要打合せとなります。

必ずお読みください

※ 金又は銀ベースの場合、凹み部分がざらついた様に見える事がありますが、製法上の特性としてご理解の程宜しくお願い致します。

※ 外形枠が若干反る場合がありますが、製法上の特性としてご理解の程宜しくお願い致します。

※ 外枠の厚みに一部潰れが生じ、部分的に高低差ができる場合がございますが、封蝋独特の風合いとして良品とさせて頂いておりますので予めご了承ください。
(外枠が凹等、封蝋の凹凸構造をアレンジしたデザインの場合は平坦となります)

※ シールの上に負荷が掛かりますと出荷時より凹凸感が減少する場合がございますので、保管方法には十分にご注意ください。

※ 平面でのご使用を目的としておりますので、曲面に貼る場合は事前にテストされる事をお勧めします。

※ 印刷物やラッピングへの簡易装飾を目的とした商品となります。製品の一部としてご利用の場合の責任は負いかねますので、事前にテストされる事をお勧めします。

※ 耐水性はございません。